



〒327-0817 佐野市伊勢山町 1534 Tel 0283-24-2887 Fax 0283-24-3565

<http://inubushie-e.edumap.jp>



挨拶ができる人！挨拶ができない人！

著名な方に関する書物を何冊か読んでいて、その方々の共通点として「挨拶」と「整理整頓」を普段から意識して取り組んでいるということを知りました。社会人として明るく爽やかな挨拶ができることは大事です。恐らく、日々の生活で心に余裕があり、そのため先手必勝で笑顔の挨拶ができるのではと思います。

夏休み明け、東っ子たちは毎日元気に登校しています。私自身、子どもたちのそのような姿を見ると頼もしく思います。月日はまもなく一か月が経とうとしていますが、必ず毎日6年生の児童が私を見るや否や、かなり遠くから「校長先生、おはようございます。」と声をかけます。その声がとても明るく、爽やかで、自分の今の気持ちをはっきりと表現できていて、その挨拶を聞くとなぜか嬉しくなり、私を前向きな「今日も一日やるぞ！」という気持ちにさせてくれます。

挨拶ができる人は、挨拶を返してもらえないということだけで自分が損をすることは無いと思います。しかし、挨拶ができない人や返さない人は、日常生活の中で損をする場面は大いにあるのではないかと思います。恐らく、社会生活を営む上で人が感情の下、行動することが多々あるからだと思っています。つまり、挨拶ができない人は人生でメリットはないのかなと思います。東っ子には、引き続き「先に挨拶」を合言葉に、日々の生活の中で大切な挨拶とその実践に取り組みせ、「先に挨拶できる児童」を増やしていきたいと思っています。そして、全児童173名の挨拶が響き合う、活気のある東小学校を築いていきたいと思っています。

なかよし班共遊(異年齢集団活動)を行いました！

9月24日(水)の集会の時間になかよし班(縦割り班)による共遊活動を行いました。各班の高学年児童が事前に活動計画を立て、当日は異学年の児童同士が鬼遊びやボールゲームなどを行いました。なかよし班での活動は、子ども同士の繋がりを深め、お互いに協力し助け合い、思いやりの心を育んでいきます。また、上級生は下級生の世話をしたり、教えたりすることで心身共に成長し、先輩としての自覚も芽生え、下級生は先輩に対してあこがれの気持ちを抱きます。私は、このような人との関わりの中で知らず知らずのうちに社会性の基礎が形作られていくのではないかと思います。



読書の秋！到来！～第4回読み聞かせが行われました～

暑さ寒さも彼岸までの言葉どおり、秋分の日を過ぎましたらめっきり暑さも緩和されてきました。ついに春夏秋冬「秋」の季節がやってきました。校長室だより第19号では、「スポーツの秋」に関する記事を書きました。今回は「読書の秋」です。秋は、夏に比べて活動しやすく、やる気や集中力を維持しやすくなります。また、日没の関係で夜が長くなり、静かに過ごす時間が若干多くとれるかと思えます。ぜひ、学習習慣の定着を図る取組の一つに「家読での読書時間〇〇分以上」を設定していただき、秋の夜長に読書の量・幅・質を高めてほしいと思います。9月26日には、読み聞かせが行われました。子どもたちは読み聞かせを通して、新しい知識を得たり、物語の世界に浸ったりしながら学びを深めています。読み聞かせボランティアの皆様、いつもありがとうございます。



※学校図書室や佐野市立図書館（佐野・田沼・葛生）を利用しよう！

- 本校では、「貸し出し数10000冊」「1週間に1冊」の数値目標を掲げ、読書量の向上を図っています。貸出冊数と学力に明確な相関関係があるかは何ともいえませんが、様々な調査結果から読書習慣は学力と関係があるようです。
- 都道府県ごとの図書館貸出冊数（2020年）のデータによると、1位は東京都、2位は大阪府、3位は愛知県、4位は埼玉県、5位は神奈川県となっています。因みに栃木県は18位でした。
- 学校では、図書室・図書館の利用や読書習慣の定着に向けて適切な指導を進めていきます。ぜひ、読書好きな東っ子を学校と家庭とが手を携えて共に育てていきましょう。ご家庭においても家読の取組をぜひお願いします。

お知らせ

- 4学年担任石田舞子先生の後期（R7年10月1日～R8年3月31日）宇都宮大学での研修（内地留学）による補充職員として、あそ野学園義務教育学校 松浦綾香先生が後任となります。10月1日（水）より、本校勤務となります。どうぞよろしく申し上げます。